

阪神電車とグループ120年のあゆみ

2025年4月12日(土)、阪神電気鉄道は開業から120年を迎えました。グループ会社とともに、お客さま一人ひとりの「たいせつ」に向き合い歩んできた120年を、懐かしい写真を交えて振り返ります。

第5回 1985(昭和60)年～2004(平成16)年

震災を乗り越え、西梅田開発を完遂。 新事業でさらなる業容拡大を図る

鉄道線路立体化の進展と 阪神・淡路大震災からの復興



1993年の野田一梅田地下化に伴い、1939年の大阪駅前地下延長線開通時の扁額を移設。「萬方慶」は「皆さんに喜んで頂ける」の意味で、社長今西与三郎(当時)が揮毫。

自動車交通量激増による踏切除去の要請を受け、西宮市内、野田一梅田(現・大阪梅田)間、尼崎市内などで立体交差化を順次進めます。野田一梅田間は新たな地下線に切り替えたことで、西梅田地区の土地の一層の有効利用が図れることとなりました。

1995年1月17日早朝、阪神・淡路地域を襲った大地震は、阪神グループにも鉄道事業を中心に大きな被害をもたらしました。陸橋8か所が落下、営業中の2列車が脱線したほか、高架の石屋川車庫が崩壊し、車両の全半壊は126両に及びました。この難局に際し、懸命の復旧作業で翌18日には梅田一甲子園間、西大阪線で運転を開始。160日後の6月26日には全線で運転を再開し、市民生活の維持に努めました。

その後、1996年には「スルッとKANSAI」のストアードフェアシステムを導入し、プリペイドカード「らくやんカード」を発売。1998年には、山陽電気鉄道との相互乗入区間を延長し、梅田一山陽姫路間で直通特急の運転を開始しました。

西梅田の街づくりに積極的に参加

国鉄の貨物部門縮小で大阪駅南西の梅田南コンテナヤードが廃止されることとなると、阪神電気鉄道では野田一梅田間の鉄道線路の地下化などと合わせ西梅田地区における大阪の新しい玄関口にふさわしい街づくりに乗り出します。1992年には、オフィス・ホテル・商業・文化を複合した全体構想を発表するとともに、ラグジュアリーホテルのザ・リッツ・カールトンと提携。着工2年後に阪神・淡路大震災に襲われますが、建設工事への被害はなく、当初計画どおり1997年に「ハービスOS AKA」を開業します。さらに、2004年には「ハービスENT」を開業し、社運を賭けた大事業は完成をみることとなりました。



ハービスENT開業時の西梅田

多彩な関連事業の展開

阪神タイガースは、1985年に21年ぶりのセ・リーグ優勝を果たし、さらに西武ライオンズを制して日本一に輝きます。阪神甲子園球場の入場者数は260万人を超え、タイガースのブランド価値は急上昇しました。1990年には、ジャズクラブ&レストラン「大阪ブルーノート」を大阪桜橋に開業(その後ハービスENT内に移転し、現在は「ビルボードライブ大阪」として営業)。1991年には、都市型ケーブルテレビ事業に参入します。六甲山では、1994年にオルゴールミュージアム「ホール・オブ・ホールズ六甲(現・ROKKO森の音ミュージアム)」

CHECK!



現在、駅構内のポスター・サイネージや「たいせつ」がギュッと。」ラッピングトレインで、ポスター企画「阪神“たいせつ”ストーリー」を展開中!ぜひチェックしてください。

★「阪神“たいせつ”ストーリー」は阪神電気鉄道Webサイトでもご覧いただけます。

<https://www.hanshin.co.jp/taisetsu/>



を、2003年に「六甲ガーデンテラス」を開設し、集客力向上に取り組みました。一方、阪神パークは、1990年から幼児向けに特化したものの、入場者数減が止まらず、1997年に「阪神パーク甲子園住宅遊園」としてリニューアルオープンしましたが、2003年に惜しまれつつ閉園。跡地は「ららぽーと甲子園」に生まれ変わりました。



阪神パーク甲子園住宅遊園

年表

1990.7.26	大阪ブルーノート(現・ビルボードライブ大阪) 営業開始
1991.10.1	都市型ケーブルテレビ局 チャンネルウェーブあまがさき開局
1993.9.5	本線野田～梅田間地下新線開通
1994.7.21	ホール・オブ・ホールズ六甲(現・ROKKO森の音ミュージアム) 開設
1995.1.17	阪神・淡路大震災発生。鉄道の一部区間が不通に
1995.6.26	本線西灘～御影間が開通し、160日ぶりに全区間で運転を再開
1996.3.20	ストアードフェアシステム スルッとKANSAI導入
1997.3.19	ハービスOSAKA開業
1998.2.15	山陽電気鉄道との相互乗入区間を梅田～山陽姫路間に延長
2003.3.30	阪神パーク甲子園住宅遊園閉園
2003.4.18	六甲ガーデンテラス開業
2004.11.9	ハービスENT開業